

## 仕様

### RT ワンガード (R)

#### はく落防止

工程	使用材料		使用量 (kg / m <sup>2</sup> )	膜厚 (mm)
1	ワンガードプライマー(R1)	2成分形エポキシ樹脂	0.15	1.58以上
2	ワンガード	1成分形ウレタン樹脂	1.10	
3	ワンガード	1成分形ウレタン樹脂	1.10	
4	トップマイルド・エコ	2成分形アクリルウレタン樹脂	0.15	

※ロス率を含みません

#### コンクリート表面被覆

工程	使用材料		使用量 (kg / m <sup>2</sup> )	膜厚 (mm)
1	ワンガードプライマー(R1)	2成分形エポキシ樹脂	0.15	0.79以上
2	ワンガード	1成分形ウレタン樹脂	1.10	
3	トップマイルド・エコ	2成分形アクリルウレタン樹脂	0.15	

※ロス率を含みません



コンクリート保護・はく落防止

# RTワンガード工法



## 株式会社 ダイフレックス

〒107-0051  
東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F

首都圏土木チーム / TEL.03-6434-7249 FAX.03-6434-7375  
大阪支店 / TEL.06-6292-0533 FAX.06-6292-0522  
名古屋支店 / TEL.052-735-3991 FAX.052-735-3992  
札幌営業所 / TEL.011-804-8050 FAX.011-804-8061  
仙台営業所 / TEL.022-207-5010 FAX.022-207-5011  
新潟営業所 / TEL.025-365-3010 FAX.025-365-3011  
金沢営業所 / TEL.076-290-7408 FAX.076-290-7410  
福岡営業所 / TEL.092-432-9220 FAX.092-432-9221

(22.7月現在)  
'22.07.1,000 DFC

株式会社 ダイフレックス

東・中・西日本高速道路株式会社「構造物施工管理要領コンクリート表面被覆・はく落防止の性能照査」に適合

# 1成分形高強度ウレタン塗膜が 実現した驚異の性能を発揮

インフラストラクチャー整備として各種土木構造物の整備が行われてきましたが、近年それら構造物の耐久性に対する問題が発生しています。コンクリート構造物においては、雨水や地下水からの水、融雪剤や飛来塩および海水による塩分の浸透により鉄筋の腐食・発錆から爆裂欠損を誘発し構造物の強度を低下させています。

トンネル内でのコンクリート塊落下事故や高架橋からのコンクリート片はく落事故等を受けて、発注者はそれら事故を防ぐため独自の基準を作成し、一斉に対策工事に取り組んでいます。

当社ではこの様な問題を解決するために、抗張力部材としてのガラスクロス・ビニロンメッシュ等の繊維シートを用いずに「性能規定」が満足できるコンクリートはく落防止対策仕様「RTワンガード工法」を開発しました。

※冬季用 ワンガード(W)を上市いたしました。詳細についてはお問い合わせください。

## 特長

 **工期が短縮**

従来の含浸接着樹脂で三軸ビニロン繊維シートを貼り付ける連続繊維シート工法と比べると工期短縮が可能です。連続繊維シートを使わずに塗るだけで「はく落防止」ができるため、1桁等の複雑な形状の施工で効果を発揮します。

 **コンクリート保護  
優れた性能**

RTワンガード工法は、「押し抜き試験」に適合している以外にもコンクリート付着性、ひび割れ抵抗性、遮塩性、耐候性に優れており、コンクリートの劣化要因から構造物を保護します。

 **実績のある耐久性**

ポリウレタン樹脂自体は、既に50年近く建築の防水材料に使用されており、その耐久性は国土交通省総合プロジェクトでも確認済みです。

 **独自の材料技術による  
安定した施工**

主材となるワンガードは、1成分形ウレタン樹脂であるため、通常の2成分形樹脂と比べ、攪拌不足による未硬化等のヒューマンエラーが一切ありません。施工性に優れ、安定した性能が発揮できます。

 **美観性**

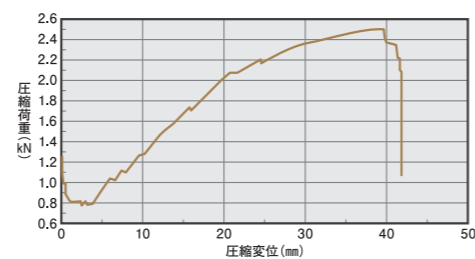
従来工法の連続繊維シートを使わないため、メッシュの目が表面に現れることなく平滑に仕上がります。

## 性能

**性能 1** はく落防止性能

試験項目	試験結果	評価基準
はく落防止の 押し抜き試験 (JSCE-K533)	2.92kN 50mm	1.5kN以上 10mm以上

23℃



**性能 2** プライマーひび割れ含浸性能

試験項目	試験結果	評価基準
ひび割れ含浸試験 (試験法 426)	2.44N/mm	2.0N/mm 以上

23℃



**性能 3** 耐久性能

付着強度

試験項目	試験結果	
付着強度 (試験法 425)	負荷前	3.0N/mm
	負荷後	2.95N/mm
	保持率	98.3%

23℃



ひび割れ抵抗性

試験項目	試験結果	
ひび割れ 抵抗性 (試験法 425)	負荷前	2.8mm (0.49kN)
	負荷後	3.1mm (0.52kN)
	保持率	110.7% (106.1)

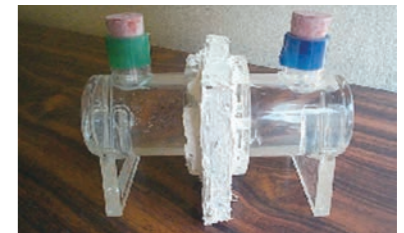
23℃



塩化物イオン透過性

試験項目	試験結果	評価基準	
塩化物イオン 透過性 (試験法 425)	負荷前	0.0020 g/m <sup>2</sup> ・日	
	負荷後	0.0021 g/m <sup>2</sup> ・日	5.0×10 <sup>-3</sup> g/m <sup>2</sup> ・日以下
	基準値	0.005g/m <sup>2</sup> ・日以下	

※各試験値は「RTワンガード(R)」の値になります。



## 施工手順

before



施工前

step 1



プライマー塗布

step 2



1成分形ウレタン塗布 (1~2回)

step 3



トップコート塗布

after



施工完了